

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成28年3月9日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4690100781
法人名	社会福祉法人 翔風会
事業所名	グループホーム つわぶき
所在地	鹿児島県鹿児島市喜入町6987番地 (電話) 099-202-0080
自己評価作成日	平成28年1月10日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46">http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成28年2月19日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・ホームは、隣接した医療機関があります。交通面も便利、駅 バス停、徒歩で3分便利性がいい住宅街にあります。
- ・正面に小学校周辺に市役所(支所) 郵便局 交番 銀行 大型スーパーもあり便利です。
- ・24時間医療連携が取れます。
- ・理事長がマジックで認知症の方を笑顔にしてくれます。
- ・けんこうフェスタ昨年から開催、約600人参加、今年は幼児～高齢者まで楽しめるイベント開催、1200人参加人数でした。
- ・夜間帯は静かで睡眠に最適な場所です。
- ・4階建ての施設で、屋上は津波の避難場所に、町全体が一望できません。
- ・花火も屋上で涼しく観覧出来て最高です。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当事業所は4階建ての複合施設の1階部分である。近隣に小学校があり、周辺には交番や郵便局・銀行・図書館・大型スーパーマーケット・市の支所・JR駅・バス停留所などがあり、地域住民ともふれあいながら生活できる環境にある。隣接して協力医療機関もあり、定期的な受診や緊急時の対応などの医療のバックアップ体制は、家族にとって安心できる。災害時に相互協力関係も構築されている。
- ・町内会に加入し、地域行事や清掃に積極的に参加するとともに、「健康フェスタ」などの事業所の行事にも多くの地域の人々の参加がある。地域交流専用の部屋も設けてあり、地域との交流活動に積極的に参加している。
- ・管理者は、職員育成に力を入れ、資格取得にも支援し、職員の働く意欲を引き出している。職員はケア対応等の更なる向上に努めている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日施設朝礼後に申し送りリーダーの声掛けで理念を唱和し勤務をしております。</li> <li>理念に沿ってケアを行いケアにつまずいたら自らの理念に振り返るように</li> </ul>	地域密着型の意義を踏まえた理念で、毎朝唱和している。理念に沿っての職員個々人の目標も掲げ、会議等で振り返り、ケアの実践に取り組んでいる。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<ul style="list-style-type: none"> <li>集落の1ホームとして入会地域清掃、六月灯、夏祭り地域運動会参加。</li> <li>小学校へ雑巾作成贈呈</li> <li>けんこうフェスタ開催1200名以上の方が参加</li> </ul>	自治会に加入し地域清掃活動や地域運動会・夏祭り・六月灯には灯籠を出展している。利用者が雑巾を作り小学校へ贈呈している。地域で認知症について話をしている。事業所行事の健康フェスタや門松作り・餅つきなどに多くの地域住民の参加があり親しく交流している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生と利用者の交流会を行っています(メッセージカードに鶴折り紙)入居者は子供時代の遊び。</li> <li>地域老人会に合わせて認知症GHについて説明する。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部評価の結果を運営推進員へ配布している。</li> <li>交番は交通安全について</li> <li>消防署は火災、避難等</li> <li>包括センター地域住民</li> <li>民生委員 住民状況</li> <li>集落長、地域の情勢</li> <li>家族は、入居者の状況</li> </ul>	<p>会議は定期的開催している。事業所の活動状況や外部評価の報告・行事・地域との関わりなどに付いて報告し参加者から情報やアドバイスを貰っている。会議での情報を職員で共有してサービス向上に活かしている。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険申請 選挙（投票）</li> <li>生活保護状況調査 介護相談</li> <li>調査 おむつ申請など</li> </ul>	<p>市や地域包括支援センター職員には直接出向いた時、相談をしている。日頃から利用者の報告や連絡・相談を電話で行い情報を交換して助言を貰っている。介護相談員の受け入れも行っている。生活保護の担当者とも連絡し合っている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月の全体会議、カンファレンス、職員会議、認知症ケア会議で拘束の勉強会行っています。今回はベッドからの転倒転落防止にベッド柵を紐で結ぶ拘束。 (本人、家族の了解のもと) 9月1日～10月16日まで</li> </ul>	<p>事例や課題に基づいて定期的に勉強会を実施し、職員の共通認識を図り、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。やむを得ない理由で身体拘束を行う場合は利用者及び家族から同意書を貰っている。経過を記録し早期に改善策を図るようにしている。一時、転倒防止にベッド柵を実施したが、身体拘束をしない工夫や事例を出して改善している。日中、玄関の施錠はせずに外に出て行く利用者がいても声かけや一緒に寄り添って散歩をしている。職員が不足時は一時施錠する事もある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日朝礼後に理念を唱和し理念に沿ってケアをしましょうの言葉で入居者様のケアをさせてもらっています。</li> </ul>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者要望を聞き可能な限り自由な生活を過ごされている自立に向けて支援しています（トイレ排泄 食事 入浴時間）本人ペース 要望を叶えている。</li> </ul>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居前に本人 家族などにホーム見学をしています</li> <li>契約書 重要項目 同意書に関するもの等説明</li> <li>家族で話し合いをして貰い契約を結んでいます。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会記録へ 家族の希望欄を設けています。入居者一人一人に受け持ち担当者を設けて家族の意見や要望を聞き入れています。</li> </ul>	<p>利用者からは入浴時や夜間眠れない時などに話しをして思いを聴いている。家族からは受け持ち担当者を中心に「つわぶき便り」を送付し家族の意見を聞いたり、面会の時は、コミュニケーションを取って意見や要望を聞いている。出された意見や要望は連絡ノートに記録し、職員で話し合い運営に反映させている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼 職員会議 理事会 施設長 事務長へ意見を出あっています。</li> </ul>	<p>管理者は日頃から職員とのコミュニケーションを図り、ケアに関することなど相談しやすいように心がけている。朝礼や会議等で職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映を図るようにしている。相談事は個別に聞き適切にアドバイスをしている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経過記録等を職員全員パソコン入力で記録時間短縮 ケアにゆとりが出来た。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>・研修等参加し その後発表や話し合い ケア統一を計っている</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>・敷地内にある GHや他の部署グループ会議を月1回開催。谷山地区グループ勉強会交流研修 お互いに話し合いを持っている。 同業者との勉強会へ参加。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントを十分に把握し本人や家族の要望を取り入れ又面会者などの聞き入れも重要しています。</li> </ul>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日入居者の健康状態 生活状況 定期往診 検査 半年担当者会議（モニタリングケアプラン）を行い 金銭出納帳の確認をして頂いております。</li> </ul>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居前に本人 家族等ホームの環境を見て頂いて 担当者会議を設け 要望等伺い対応 全職員確認し実施しています</li> </ul>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の希望 要望や アンケートや 聞き取りを行い カンファレンスで検討している 入居者の担当者職員へ何でも話されるよう家族へ説明しています。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>・入居者本人を中心に家族と職員で話し合い 家族へも協力をお願いしています。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>・在宅で生活して来た 馴染み物は居室に設置しております。</p>	<p>親族や馴染みの友人・知人の訪問を奨励し、地域交流室を活用して、継続的關係が途切れないよう働きかけている。家族の協力で外出や外食・墓参・自宅周辺に行ったり・ホテル宿泊などの支援をしている。馴染みの動く散髪屋さんの訪問もある。</p>	
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>・いつでも利用者同士が会話出来る様に場所を提供し 仲よし利用者は 同時入浴も行なっています。菜園で収穫した野菜を共同作業を行い食卓へ 提供しています。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>・一度出あった入居者様、老衰でしたと言われるまで介護に努めるように職員間話し合い 又退所された家族へも、ホームの行事等を知らせています 退所の家族から食材 花 介護用品等を頂いたりしています。</p>		



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1人の入居者の訴え 話を傾聴しています。その日状態体調に合わせて外出も行なう。</li> </ul>	<p>日々の関わりの中で本人の希望を聞いたり、表情やしぐさなどから思いや意向の把握に努めている。新人職員へは研修を行っている。担当者は連絡ノートに記入し、職員で話し合い、幅広くその人らしい生活ができるように支援している。コミュニケーションの困難な利用者は表情やしぐさ・行動で把握したり、家族からの情報をキャッチして支援している。</p>	
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1人の性格 認知症に合わせて 環境を整え 思い思いの過ごし方(統一したケア) を実施している。</li> </ul>	/	/
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Dr指示 家族の意見を聞きそれぞれの本人のペースに合わせてケア 食事を提供しています。</li> </ul>	/	/

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンス 本人の思い 家族の希望 要望を検討課題 課題分析し 統一したチーム ケアを行なっている。</li> </ul>	<p>本人や家族・主治医・職員が参加しての担当者会議を開催して、「ケアチェック表」からアセスメント、課題を分析し、個々に応じた介護計画を作成している。6ヶ月に1回モニタリングを実施し、必要時に見直している。</p>	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経過記録に記入 チェック表(バイタル・食事 排泄・入浴 水分 処置) 一目で分かるようにしている</li> <li>経過記録・連絡ノート作成で全職員が把握出来ている</li> </ul>	/	/
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月のカンファレンスに本人 家族の要望も受け入れています 誕生日会(家族)場所提供</li> </ul> <p>病院受診や家族行事も協力し 送迎 対応している。</p>	/	/

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の住民宅の庭も散歩コース 小学校校庭 体育館 小学生下校時に散歩で見守り 公共機関 門松 餅つき けんこうフェスタ 運動会 菜園作り ドライブ</li> </ul>		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>同敷地内にクリニック併設 24時間医療体制ができる。</li> <li>急変時の対応が出来ます 外来等は家族の協力もあり 送迎対応しております。</li> </ul>	かかりつけ医は契約時に本人や家族から聞いて希望通りにしている。往診・受診は職員が対応している。協力医療機関の訪問診療や緊急時の対応など連携を取りながら適切な医療が受けられるよう支援している。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居者に異常や状態不明時は看護師に報告 指示を受けています。クリニックや施設の看護師とも連携を取っています。</li> </ul>		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供し 入院中の面会 家族の要望を聞き状態把握 Dr ソーシャルワーカーの説明を受け家族との話し合いを行っています。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居時に重度化や看取りについて説明し同意書もらっています。</li> <li>今回看取り利用者ありました Dr 管理栄養士 看護師 施設長 職員チーム全員 家族協力のもと行い。100, 5ヶ月才でした 家族 地域の方々から 感謝の言葉を受けました。</li> </ul>	<p>入居時に重度化や看取りに伴う対応の指針を説明し同意書を貰っている。状況変化に伴い随時話し合い、主治医や関係者の連携のもと家族と方向性を共有できるよう取り組んでいる。看取りの事例がある。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>院長のもとで職員全員 AEDのシュミレーションを行い (AEDの使用までの時間を記録し行った) 結果は旨く行きました。実際に急変者がありましたがAED 使用せず回復2名</li> </ul>	/	/
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に訓練は施行しております 地域の方々も訓練参加してくれる。消防署 指導で人命を救う事が第1です、GHは避難訓練を重視しております。頭巾をかぶって、タオルを口覆って さあ ゆっくり 急いで 逃げるよ 合図 誘導介助行います。</li> </ul>	<p>年2回消防署立会いのもと、昼夜想定避難訓練と年1回自主訓練を実施している。地域住民や法人全体で協力体制ができている。部屋の入り口のタンスの一番取りやすい所にタオルを入れており、火災の時、煙対策で口と鼻を覆うように準備がしてある。消火器やスプリンクラー・懐中電灯・担架・ヘルメット・頭巾等も整備されている。災害時の水や缶詰・インスタント食品・ジュースなどの備蓄もある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その時の状況も含め（興奮）1人一人に合った声掛けをしている</li> <li>・利用者を年長者として敬意常に丁寧な言使いを徹底している。</li> </ul>	<p>人権を守り誇りやプライバシー保護に努めている。トイレや入浴の時はプライバシーが守れるように必ずドアを閉めたり、やさしく声かけをしている。特に言葉は職員同士で注意し合っている。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の要望 家族の希望受持ち担当者が常に傾聴し本人に決定してもらうようにしています。</li> </ul>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起床・就寝も本人のペースにケアをしております・</li> <li>・入居者の 希望を取り入れています。</li> </ul>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動く散髪屋さんを利用しカット・顔そり・髪染め パーマを利用者の希望に沿っている</li> <li>・服も本人が選ぶ、本人に伺い着服介助を行っています。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日のメニューを白板に記載して 見ておられる</li> <li>・食事摂取に合わせた調理をしています。</li> <li>・食事アンケートを行い好き嫌いを把握し代替えを提供している。</li> </ul>	<p>管理栄養士が利用者の嗜好に配慮した献立や食事形態を工夫している。おやつ作りや片付けなど職員と一緒にいたりしている。外食を計画したり、誕生会は、家族の都合に合わせて利用者と一緒に食事している。利用者にアドバイスを貰いながら梅やらつきょうなどを漬けて、食事が楽しみなものになるよう工夫している。</p>	
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理栄養士の献立に沿った食事を提供</li> <li>・嫌い、食べない食事は代替え食事を提供</li> <li>・水分量はチェック表で確認不足入居者は代替え水分提供</li> </ul>	/	/
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎食後 口腔ケアに努めております。</li> <li>・口腔ケアの出来ない入居者は職員が行っている</li> <li>・義歯を外せる時や間帯に義歯洗浄水入れて保管</li> </ul>	/	/
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄チェック表を見ながらいつも爽やかに過ごして頂くようにパッド交換 陰洗 清拭をしている</li> <li>・排泄の訴え時はトイレ誘導や自立排泄を支援しています。</li> <li>・1人だけトイレ排泄を嫌う又家族もおむつ排泄を希望している入居者がおります。</li> </ul>	<p>排泄チェック表で一人ひとりの排泄パターンや習慣を把握し、早めの声かけや誘導によるトイレでの排泄の自立支援をしている。水分調節や食生活を工夫し、自然排便と排泄の自立を支援している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>水分量チェック・飲用量計算で水分量確認をしている</li> <li>おやつに食物繊維を提供</li> <li>便秘（毎日排便時間を午前・午後を確認し様子観察・嘔吐嘔気に注意しています。）</li> <li>便秘症の入居者は下剤使用も排便によっては調整する</li> </ul>		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>浴場も広いので仲良しの入居者は2人で入浴を楽しまれている</li> <li>入浴拒否の強い人は家族介助もして落ち着いた入浴が出来る</li> <li>入浴時間も希望で自由です</li> </ul>	一般浴と機械浴があり、週2～3回、体調や希望に添った入浴ができるように対応している。身体の状況によっては機械浴で安全に入浴を楽しめるように支援している。個別浴になっているのでプライバシーが守られている。脱衣所との温度差がないように工夫されている。	
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>就寝時間は本人のペースに合わせています。</li> <li>帰宅願望の強い時は本人に寄り添い訴えを傾聴したり水分等提供している</li> </ul>		
47		○服薬支援  一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>内服処方箋ファイル確認し(副作用)に注意している</li> <li>都度本人へ手渡しや口腔内に薬を入れ、飲んだことを確認チェック記録しております。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯物干し、たたみ、配布、</li> <li>毎朝1番に朝刊読み</li> <li>終日でも新聞読みが楽しい</li> <li>嬉しい入居者がおります</li> <li>施設 周辺の散歩</li> <li>菜園収穫 ・短歌 ・電話</li> </ul>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気分転換に散歩</li> <li>家族の協力で散歩 買い物 食事 外泊を支援する</li> <li>帰宅願望強度時は自宅やドライブ、買い物に同行している</li> </ul>	<p>日常的には散歩に出かけ、下校中の小学生と挨拶や会話を楽しんでいる。計画を立てて、花見や買い物・地域の行事・自宅付近などへドライブ等、外出の機会をできるだけ作っている。家族の協力で外出や外食・墓参・専門医受診等に行っている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者で金銭管理ができ持参している（家族 職員管理）</li> <li>こずかい銭 お預りしている本人が自由に使うことが出来る（家族確認が必要）</li> </ul>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入居者の希望でいつでもTEL使用を手伝っています。</li> <li>手紙のやり取り自由にしております。</li> </ul>		



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	○居心地のよい共用空間づくり  共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じるように花 壁 貼り絵 菜園</li> <li>・居室も日当たり良く、利用者思いの部屋にしております</li> <li>・ローカの幅がゆったりしているので入居者同士も安心して移動が出来ます</li> <li>・リビングで過ごす入居者が多い</li> </ul>	共用の空間は換気や採光に配慮し清潔である。季節の花や利用者の作品が掲示され職員紹介の写真が壁に掲示されている。廊下の幅が広く移動しやすい。ソファも置いてあり会話したり、ゆっくりくつろいだり、レクリエーションを楽しめるスペースになっており居心地よく過ごせるような工夫がされている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共有空間で新聞読んだり、テレビ見たり、聞いたり 入居者同士会話や作業 調理したりしております。入居者同士の喧嘩もあります</li> </ul>	/	/
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居室の大きな窓が東 南向に日当たり 明るさが良いです 周りが芝生で落ち着かれる空間 爽やかです それぞれが馴染みの品を持参され 思い思いに配置にしております。タンス 仏壇 加湿器 テレビ ベッド居心地が良いように対応しています</li> </ul>	居室入り口の手すりは縦と横に設置され、安全に出入りできる。窓が大きく、日当たりが良い。自宅から使い慣れた小物やテレビ・タンス・仏具・家族の写真など馴染のものが持ち込まれ安心して過ごせるよう配慮されている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>・まずいつでも排泄が出来る様に居室から近い場所。トイレの広さも十分あります車椅子でも十分排泄できます転倒防止に床素材に（テフシートクッション）を使用カーテンも爽やかな色や柄目に優しく落ち着かれますと思いますクリーニングしております。</p>		

## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない